

第5次レッドデータブック：
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

ヒメハブカズラ

Rhaphidophora liukiensis

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. ヒメハブカズラ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Rhaphidophora liukiensis* Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

被子植物門 Angiospermae サトイモ科 Araceae

ヒメハブカズラ

Rhaphidophora liukiuensis

カテゴリー判定結果 絶滅危惧 I A 類 (CR) 基準 D

推定開花株数が 50 個体未満。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

【形態】

葉身は狭卵形または長楕円形で全縁、長さ 17-30 cm、幅 5-11 cm。花序柄は長さ 8-10 cm。仏炎苞は多肉質で長楕円形、長さ約 12 cm、径約 2 cm。肉穂花序は無柄、円筒形、長さ 8-9 cm、径約 1 cm。

【生活史】

常緑のつる植物。

【生育環境】

山地の溪谷やマングローブ林内。

【分布域】

石垣島・西表島、台湾・フィリピン。

現在の生育状況

【生育地の現況】

2018 年調査では詳細な情報は得られなかった。50 個体未満と推定されることから、基準 D により CR とした。

現地調査の集計結果 2007 年調査

【「現存する株数」別のメッシュ数】

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
0	2	0	0	0	0	2	0	0

【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1 番目	2 番目	3 番目
要因		
件数		

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	ヒメハブカズラ	<i>Rhaphidophora liukiensis</i>	CR
第4次 2019:	ヒメハブカズラ	<i>Rhaphidophora liukiensis</i>	CR
第4次 2018:	ヒメハブカズラ	<i>Rhaphidophora liukiensis</i>	CR
第4次 2017:	ヒメハブカズラ	<i>Rhaphidophora liukiensis</i>	CR
第4次 2015:	ヒメハブカズラ	<i>Rhaphidophora liukiensis</i>	CR
第4次:	ヒメハブカズラ	<i>Rhaphidophora liukiensis</i>	CR
第3次:	ヒメハブカズラ	<i>Rhaphidophora liukiensis</i>	CR
第2次:	ヒメハブカズラ	<i>Raphidophora liukiensis</i>	CR
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

沖縄県[絶滅危惧 I A 類(CR)]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

国内希少野生動植物種

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2015. 改訂新版日本の野生植物 1. 391pp., 272pls. 平凡社，東京.
- 沖縄県環境部自然保護課，2018. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 第3版（菌類編・植物編）—レッドデータおきなわ—. 沖縄県環境部自然保護課，690pp.

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Rhaphidophora liukiensis has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Rhaphidophora liukiensis* is listed as CR under criteria D.

D. Population size estimated to number fewer than 50 mature individuals.

Threat types:	No Data
---------------	---------

Law designation status for conservation	Endangered Species of Wild Fauna and Flora.
---	---

執筆者:	日本植物分類学会
Author:	Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月